

SPECIAL VERSION DEEP DIVING CRANKBAITS



Hasty



Hasty 1 深度：2.2m ウェイト：7g(1/4oz) 1,200円



Hasty 2 深度：3.0m ウェイト：10g(3/8oz) 1,200円



その日のバスの遊泳深度は、ほぼ決まっています。だから、バスの遊泳深度さえ分かれば、バスをキャッチする可能性は一段と高くなります。こんな考えから生まれたのが、システム・ディープの crankbait 「ハスティー」。もちろん、スミスがバッシング界で始めて採用したアイデアです。「ハスティー」は、潜行深度の能力をタイプ①から④まで正確にシステム区分。フィールドで、タイプ①から④まで順追ってキャスト&リトリブ。タイプごとに正確な深度で泳いでいきますから、いずれかのタイプでファーストバスをキャッチできれば、そこがバスの遊泳深度。あとは、そのタイプで攻略し続けても結構。他のルアーにチェンジして、深度に合わせたテクニックで攻略しても結構。

いずれにせよ、バスの遊泳深度をバサーはつかみとれたわけですから、2匹目、3匹目のキャッチは容易です。さらに魅力的なのは「ハスティー」の crankbait としての泳ぎです。スローリトリブからファーストリトリブまで安定したタイトウォブリングアクションを実現。ラトルのやや硬めの高いサウンドは、離れたところにいるバスさえも誘い出します。カラーリングのラインナップも人気ルアーならではの多彩さ。ホワイト・ホイル・パールを基調色に、お好みのカラーが選べます。



Hasty 3 深度：3.8m ウェイト：14g(1/2oz) 1,300円



Hasty 4 深度：4.6m ウェイト：21g(3/4oz) 1,300円

2mごとにデプスファインダーを設置して、「ハスティー」の潜水深度をテスト。20mの距離にキャストして、ロッドティップを水面に置きリリーングすると、どのタイプの「ハスティー」も6~7m先のターゲットポイントを最大深度で通過。そして、同じリリーング速度で「ハスティー」のタイプ①からタイプ④まで、2.2mから正確に80cmづつ最大潜水深度が深くなることを確認。また、ロッドティップを水面上80cm(肩の位置)でリリーングすれば深度は40cm浅くなり、ロッドティップを水面下80cmでリリーングすれば最大深度は40cm深くなることも確認できました。この結果、「ハスティー」はリリーングの時、ロッドティップの位置を変えることで、1.8m~5.0mの層を隙間なく探れることが分かりました。



●深度1.8~5.0mを隙間なくカバー。「ハスティー」の潜行能力。

